

発行：吉田地区地域コミュニティ運営協議会事務局

じ

0954-43-9380

第51回吉田夏まつり盛大に開催されました！



8月22日（土）に第51回吉田夏まつりが吉田夏まつり実行委員会主催により、盛大に行われました。午後6時の祭りの幕開けは、吉田保育園の園児の皆さんです。「忍たま音頭」「エビカニクス音頭」の2曲を続けて、可愛らしく踊ってくれました。

ここでコミュニティの棧会長と山口嬉野市長からごあいさつをいただきました。次は、吉田中学校1・2年生による合唱「越えてゆけ」です。心にしみじみと響くような歌声でした。その次は、民謡平成会の小学生たちによる「佐賀タンス長持唄」「佐賀田植唄」「日向木挽唄」を連続してご披露いただきました。「日向木挽唄」は、吉田小6年生の宮崎月さんの唄で、会場全体を包み込むような迫力を感じさせられました。次に、女面浮立保存会による「面浮立乱舞」、吉田小6年生による「ソーラン節」、エミアロハフラスタジオと続けました。

メインイベントの盆踊りは、「炭坑節」「河内おとこ節」。ひょうきんな踊りで賑わせてくれた男性やヒジャブを着用した外国人女性の参加などもあり、例年以上に大勢の皆さんと盆踊りを楽しむことができました。

お楽しみイベントは、「抽選会」と「子どもジャンケン大会」です。運の良い人は、ほくほく顔で帰宅されたことと思います。

祭りのトリを飾るのは、恒例の「花火大会」です。吉田の花火は地形や打上場所などから、よく見える、音もよいと評判です。花火師の創意工夫による新しいタイプの花火もあったように思いました。みんなで同じものを見上げる一体感も年に一度はあっていいのではないかと感じます。

朝早くから終了まで、携わっていただいた関係者の皆さんに心よりお礼を申し上げます。

青色パトロール出発式を行いました

8月25日（火）に吉田小学校の夏休み明けの集団下校の集まりにお邪魔して、青色パトロールのお話を深川総務・広報部会長からいただきました。外からおかしな人が地区内に入ってくないように、また、小学生の下校を見守る活動であることを知ってもらいました。



吉田夏まつりスナップ

写真に写っていて、ご希望の方は、コミュニティ事務局で、印刷して差し上げます。

